

○事業名 食育による認知症予防事業
○実施団体名 そば打ちで健康になろう会
○事業の目的 提携都市である大桑村の自然環境と気候風土を借り、農業体験と麺を打つことで手指や全身を使い、脳の活性化を図り認知症の予防を図る。
○事業の概略（いつ、どこで、誰のために、何を どのように行ったか簡潔に） 平成 29 年 8 月 5 日（土）～6 日（日）、9 月 30 日（土）～10 月 1 日（日）2 回実施。大桑村でそば種まき、収穫、そば打ち体験。北名古屋市市民、大桑村農業委員会、JA の皆さん方と作業を実施しました。12 月には北名古屋市で収穫したそば粉を使って年越しそばとして試食しました（大桑村 10 数名参加）
○事業の効果・成果（事業をやってよかったこと） 農業委員会の御指導でそばの種まきから収穫まで一連の作業を実施し、相互交流の橋渡しができました。後日、大桑村の人が 10 数名北名古屋市に来て意見交換し、平成 30 年も実施していこうと確認しました。
○事業を実施しての問題点（事業をやってうまくいかなかったこと） そば道具をどのように確保していくのか。
○事業の課題・今後の展望（改善すべきこと、これからやりたいこと） 経費についてどのように確保していくのか。
○審査員評価 交流が続いているところは良い。
○アドバイス・期待する点 交流会では、自己紹介・簡単なレクリエーション・名札づくり・苦労した事やいい話を伝え合う等すると良いのでは。